

# E 「養護教諭」としての高度な知識や技能

○保健管理、保健教育、健康相談/保健指導等を的確に実践する力

| 資質を支えるスキル                            | <保健管理>  | <保健教育>  | <健康相談/保健指導>  |
|--------------------------------------|---|---|--|
| IV 深化・貢献期相当<br>管理職期相当<br>(経験20年程度以上) | <ul style="list-style-type: none"> <li>関係諸機関との協体制をコーディネートし、教育活動の円滑な実施と保健管理の充実を図る。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>指導的立場で保健教育を組織的に推進する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の心身の健康課題の解決に向けた計画的・組織的な健康相談・保健指導において、指導的役割を果たす。</li> </ul>  |
| III 充実期相当<br>(経験10年から20年程度)          | <ul style="list-style-type: none"> <li>保健管理の充実に向けに保護者や関係機関と連携して組織的に取り組み、コーディネータ的な役割を果たす。</li> <li>ICT端末やクラウド等を活用し、地域や保護者、関係機関と連携しながら、効果的な取組を行う。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>教科横断的な指導を取り入れる。</li> <li>児童生徒の実践力に結びつく効果的な保健教育を行う。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>個別の健康課題の解決に向け、児童生徒の意思決定力や自己解決能力の育成を図る。</li> <li>学校内外の関係者との即応的継続的な相談支援体制の構築においてコーディネーターの役割を果たす。</li> </ul>   |
| II 伸長期相当<br>(経験5年から10年程度)            | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒のけがや疾病及び感染症の流行などの未然防止、再発防止について教職員の共通理解を図り組織的に推進する。</li> <li>特別な配慮を要する児童生徒の学校生活上のニーズを踏まえ、安心・安全な学校生活を送れるよう支援体制を構築する。</li> <li>ICT端末やクラウド等を活用した保健管理の実践事例を蓄積し、校内で共有する取組を行う。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒が自分の健康課題に気付き、主体的に取組む態度を養う保健教育を推進する。</li> <li>家庭・地域と連携して健康課題を捉え、探究的学びを取り入れた指導方法で実践・評価・改善する。</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康相談・保健指導に必要な援助資源の情報を収集・活用し、関係者間のネットワークを構築する。</li> <li>教育相談係や特別支援教育コーディネーターと連携し、チームとして対応する。</li> <li>ICT端末やクラウド等を活用した健康相談・保健指導の充実を図る。</li> </ul>        |
| I 基礎形成期相当<br>(経験1年から5年程度)            | <ul style="list-style-type: none"> <li>けがや疾病の症状を的確に見極め、受診の必要性などについて適切に判断し、迅速に対応する。</li> <li>救急体制を整備し、関係機関と連携しながら組織的に対応する。</li> <li>児童生徒の健康上の課題を早期に発見し、適正な保健管理を行う。</li> <li>特別な配慮を要する児童生徒について関係機関と連携し保健管理を行う。</li> <li>保健管理の効率化に向け、ICT端末やクラウド等を効果的に活用する。</li> <li>健康情報や公文書を適正に管理する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>カリキュラム・マネジメントの視点を生かし、保健教育の年間指導計画の作成に参画する。</li> <li>児童生徒の実態や科学的根拠を踏まえ、学級担任等と連携しながら保健教育を行う。</li> <li>ICT端末やクラウド等を活用した保健教育を行う。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康課題の背景の把握、支援方針・支援方法の検討、学校内外の連携というプロセスを理解する。</li> <li>個別の健康課題を捉え、発達段階に応じた課題解決に向けて、健康相談・保健指導を行う。</li> <li>特別な配慮を要する児童生徒のニーズを見極めた健康相談・保健指導を行う。</li> </ul> |
| 着任時に長野県教育委員会<br>が求める姿                | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校保健安全法を理解し、保健管理における基礎的な知識と技術を身につけ、実践しようとする。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領を理解し、学校保健計画に基づいて保健教育の充実に取り組もうとする。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校保健安全法による健康相談の位置付けと養護教諭の役割を理解し、心身の発達段階における健康課題を把握しようとする。</li> </ul>  |
| 養成期                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>保健管理(救急処置、健康診断、健康観察、疾病管理、学校環境衛生)の意義と目的を踏まえた上でその内容と方法を理解する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>保健教育の意義と目的を踏まえた上で、その内容と指導方法を理解する。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康相談・保健指導の意義と目的を踏まえた上で、児童生徒と保護者への対応方法を理解する。</li> </ul>  |

| 資質を支えるスキル                            | <保健室経営>   | <保健組織活動>  | <安全管理・危機管理>  | <研究・研修>   |
|--------------------------------------|---|---|--|---|
| IV 深化・貢献期相当<br>管理職期相当<br>(経験20年程度以上) | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校の課題解決に向けて、保健室経営を行うことで、学校運営に貢献する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の健康課題解決に向けたマネジメント力を発揮し、地域の関係者と連携して活動を推進する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>平常時の安全確保、事故等の未然防止・再発防止を組織的にを行い、リーダー的役割を果たして安全管理の充実を図る。</li> <li>養護教諭の専門性に基づき、安全管理体制について助言する。</li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自らの実践や経験を検証し言語化することで、成果を次世代に継承する。</li> <li>導き出された成果を同僚や仲間と共有し活用することで養護教諭の専門性を高める。</li> <li>現代的健康課題や社会の変化に対応できるよう自己研鑽に努める。</li> </ul> |
| III 充実期相当<br>(経験10年から20年程度)          | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校保健活動における保健室のセンター的役割を理解し、学校内外の関係者と連携しながら組織的な保健室経営を行う。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の健康課題解決のために、保護者や関係機関と効果的に連携・調整し、専門的な立場から積極的に企画・運営に参画する。</li> </ul>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>研修会や想定訓練の企画・運営を積極的に行い、学校の危機管理能力の向上を図り、危険を予見するとともに対処する。</li> <li>事件・事故が発生した場合に適切かつ迅速に対処する。</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>自らの養護実践を研究的にまとめ学校内外の関係者に発信する。</li> <li>専門性を深化・拡充するための自己研鑽に努める。</li> </ul>  |
| II 伸長期相当<br>(経験5年から10年程度)            | <ul style="list-style-type: none"> <li>保健室経営計画を全職員に周知し、理解と協力を得て組織的に保健室経営を行う。</li> <li>学校教育目標の具現に向け、組織運営に積極的に参画し、保健室経営を工夫・評価・改善する。</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>保健主事とともに組織活動を積極的に推進し、活動の評価・改善を通して、児童生徒・教職員等が主体的に参加できる体制を整える。</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>事故発生事例を分析し、学校環境や児童生徒の行動の改善に取り組む。</li> <li>関係機関との連携を強化して学校の安全管理体制や危機管理体制を点検・整備する。</li> </ul>                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>課題意識を持ち、仮説を立て検証する養護実践を行い、評価する。</li> <li>学び続ける意欲を持ち、自己研鑽に努める。</li> </ul>  |
| I 基礎形成期相当<br>(経験1年から5年程度)            | <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT端末やクラウド等を活用して情報を収集・分析し、主な健康課題について焦点化を図る。</li> <li>学校教育目標や学校保健目標を踏まえ、児童生徒の健康課題に応じた保健室経営計画を作成し、実践する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>保健組織活動の企画・運営に積極的に参画し、教職員と連携して学校保健活動を推進する。</li> <li>健康課題を把握し、学校三師・関係諸機関・関係者等との連携・協体制を構築する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の実態や特性に配慮した学校環境や連携体制を整備する。</li> <li>事故発生時には、関係者に報告・連絡を確実に行い、指示を仰ぎながら対応する。</li> <li>事故発生事例を分析し、課題を明らかにする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒や学校の健康課題に対し、課題意識や研究疑問を見出す。</li> <li>日常の実践から課題意識を持ち、課題解決や実践力の向上に向けて積極的に研修に参加する。</li> </ul>  |
| 着任時に長野県教育委員会<br>が求める姿                | <ul style="list-style-type: none"> <li>保健室の機能を理解し、保健室経営計画のもと、健康課題解決のための保健室経営に努めようとする。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>保健組織活動の意義と学校内外の援助資源を理解し、円滑に推進しようとする。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校保健安全法に基づいた学校安全計画及び危機発生時対処要領を理解し、安全管理・危機管理に適切に取り組もうとする。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>研修の意義を理解し研修への意欲を持ち取り組もうとする。</li> </ul>   |
| 養成期                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>保健室経営の意義と目的を踏まえた上で、保健室経営計画の作成方法を理解する。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>保健組織活動の意義と目的を踏まえた上で、その内容と連携・協働の方法を理解する。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>安全管理・危機管理の意義と目的を踏まえた上で、その内容と方法を理解する。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>養護教諭としての専門性を向上させる方法及び研究の必要性を理解する。</li> </ul>   |